

日本建築学会北海道支部 2002 年度第 6 回通常常議委員会議事録

日時：平成 15 年 3 月 17 日（木）17：00～19：00

場所：日本建築学会北海道支部事務所（大通ダイヤビル）

出席者：

石山 支部長

常議員：中岡、奈良、斎藤、佐藤孝、那須

後藤 総務委員会委員長

配布資料

【報告事項及び承認事項】

第 5 回通常常議委員会議事録	資料 6 - 1
理事会・支部長会議報告	資料 6 - 2
2002 年度北海道建築賞の決定	資料 6 - 3
卒業優秀学生表象対象の拡大について		
北海道建築設計会議について	資料 6 - 4
「能力開発支援制度」の創設について	資料 6 - 5
2002 年度「事業主査連絡会」及び「事業企画部会」について	資料 6 - 6
後援依頼について（回覧資料）		
その他		

【審議事項】

支部規程第 16 条により 14 名中 5 名出席により、常議員会の成立を確認。

2002 年度決算見込みについて	資料 6 - 7
2003 年度の特定課題研究及び建築文化週間の決定について	資料 6 - 8
2003 年度予算編成について	資料 6 - 9
規定の改正について	資料 6 - 10、11
2004 年度全国大会北海道大会の受諾について		
その他		

議事内容

【報告事項及び承認事項】

前回議事録の確認・・・原案の通り承認。

理事会・支部長会議報告

石山支部長より、2003 年度大会参加費及び大会行事内容、2002 年度及び 2003 年度の法人会員の退会状況の報告がなされた。

2002 年度北海道建築賞の決定

北海道建築賞委員会より 2002 年度北海道建築賞の審査決定報告を受け、決定内容（資料 6 - 3）の通り承認し、通知を行うこととした。

卒業優秀学生表象対象の拡大について

札幌高専および職業能力開発大学校から卒業優秀学生の表彰希望を受け、支部規定により札

幌高専 2 名、職業能力開発大学校 1 名の合わせて 3 名を増枠とすることを承認した。

北海道建築設計会議について

中岡委員より去る 3 月 7 日に行われた 5 団体による北海道建築設計会議の設立合意について報告がなされた。

「能力開発支援制度」の創設について

中岡委員及び菊地事務員が、「能力開発支援制度」の 2003 年度試行 2004 年度実施に向けての本部説明会に出席、中岡委員よりその概略説明がなされた。

この「能力開発支援制度」発足により、本部から CPD 管理用コンピューター及びカードリーダーが近々支給される予定の旨報告された。

また、管理事務業務量の増大の懸念が議論された。

2002 年度「事業主査連絡会」及び「事業企画部会」について

中岡委員より議事内容の説明があった（資料 6 - 6）。また、今後の活性化委員会のあり方の再検討について提案があった。

【審議事項】

2002 年度決算見込みについて

後藤総務委員長より 2003 年 1 月までの報告がなされた。現在の運用状況は、収支バランスがほぼ 0 であり、予想では赤字とならないが、今回予想される次年度繰越し額が、昨年度の繰越し金より減少となる見込みである等の説明がなされた。（資料 6 - 7）

2003 年度の特定課題研究及び建築文化週間の決定について

学術委員会より特定課題研究委員会及び建築文化習慣の採用審査結果を受け、審査結果報告の通りとすることを承認し、通知を行うこととした。（資料 6 - 8）

2003 年度予算編成について

後藤総務委員長より 2003 年度予算編成のための準備資料の説明がなされ、2002 年度決算見込みの仮承認から次年度予算案の作成とすることとした。

この中で、学術委員会及び専門委員会の研究活動費について討議がなされた。特に専門委員会から次年度予算編成のための予算要求に大小があったが、会員減に伴う予算縮小から、活動費としての一律 5 万円とし、事業系委員会についても前年度並みの予算編成をすることに決定した。

併せて、予算案編成の経過を関係委員会に通知を行うこととした。

規定の改正について

学術振興基金規定第 5 条の追加、及び、旧規定 5 条以下を 6 条、以下順送りと変更し、また、規定細則の文言の修正 資料 6 - 10 を承認した。

また、後藤総務委員長より、優秀学生・生徒の表彰規定の改善・改定意見が出されたが、内容を一部現状に沿うよう再度条文の構成などを含め検討することにした。

2004 年度全国大会北海道大会の受諾について

2004 年度全国大会北海道大会の受諾の確認を行い、開催場所及び開催日程の通知を石山支部長が行うことにした。